

産業開発部門

鹿児島市南栄4-11-2

三州産業株式会社

代表取締役 藤村 達郎

植物検疫における 「蒸熱処理装置」の 拡販と関連装置の 開発



葉タバコ乾燥機と関連資材の専門メーカーとして、葉タバコ農家が出資して1948年に設立された。現在は乾燥技術の開発で蓄積した熱管理技術を活用して、農業・畜産・水産業の各種乾燥機や、低温管理、環境機器を開発し、国内外に販売している。

1983年、マンゴーやパパイヤなどウリ類を食い荒らすウリミバエを殺虫する装置として、農薬を使わずに蒸気の熱を利用した蒸熱処理装置を開発した。高精度の温湿度の制御技術により、果物の品質を傷めることなく中央部の寄生虫の卵まで処理することができる。2012年には、初期投資や運用費を抑えられる、処理能力500キロ単位のユニットを組み合わせていくモジュール型装置を開発した。

現在、名瀬市や沖縄県那覇市の植物防疫所のほか、フィリピン、タイ、台湾など15カ国・地域に約70台を納入、稼働している。「野菜類の日持ちを良くする効果も期待され、現在、国産生鮮食品の輸出促進に応用できないか、さまざまな作物について研究を進めている」と藤村社長。

2020年度（第39回）
宮崎銀行ふるさと振興助成事業

産業開発部門

三州産業株式会社

代表取締役社長 藤村 達郎 殿

貴社の『植物検疫における「蒸熱処理装置」
の拡販と関連装置の開発』は、
極めて優れた取組みであり、
地域経済の発展に大きく寄与するものであります。
ここにその成果を称え、
今後一層の研鑽を願って助成金を贈り表彰します。

2021年2月4日

一般財団法人 みやぎん経済研究所

理事長 杉田 浩二

